

(4 文化芸術の振興や地域の個性と活力あふれるまちづくりなど京都ならではの魅力の向上)

[単位：千円]

4 文化芸術の振興や地域の個性と活力あふれるまちづくり など京都ならではの魅力の向上

31項目 2,442,100

<文化市民局>

①京都国際現代芸術祭の開催 220,000

一般社団法人京都経済同友会及び京都府と共に、27年3月から5月にかけて、京都市美術館をメイン会場として、現代美術等を中心とする国際的な芸術祭を開催する。

事業内容 芸術祭の開催

プレイベントとして、オープンリサーチプログラム（芸術祭への出展作家等の調査研究のプロセスを広く一般に公開し、現代芸術の最先端に触れる機会を設ける。）の実施、東京でのシンポジウムの開催など

[文化市民局 文化芸術企画課 TEL 366-0033]

②琳派四〇〇年記念事業の実施 35,300

平成27年（2015年）は、本阿弥光悦が徳川家康から鷹峯の土地を拝領した元和元年（1615年）から400年目に当たり、「琳派四〇〇年」という記念すべき年になる。この記念すべき年に向け、琳派に関連する文化芸術と産業のエネルギーをオール京都体制で結集することにより、京都のまち全体の活性化を目指す。

事業内容 琳派四〇〇年に向けた関連イベント開催

琳派四〇〇年オープニングイベント開催

琳派の意匠による新商品開発と販路開拓支援

伝統産業業界が実施する琳派関連事業への支援

[文化市民局 文化芸術企画課 TEL 366-0033]

[産業観光局 伝統産業課 TEL 222-3337]

(4 文化芸術の振興や地域の個性と活力あふれるまちづくりなど京都ならではの魅力の向上)

[単位：千円]

③京都文化芸術プログラム2020（仮称）の策定及びリーディング・プロジェクトの実施 50,000

32（2020）年の東京オリンピック・パラリンピックをはじめとする国際的なスポーツイベントが集中的に開催される機会を捉え、日本を代表する文化芸術都市であり、国際観光都市である京都市から日本文化の神髄である京都の文化芸術を国内外へ伝えていくため、「京都文化芸術プログラム2020（仮称）」を策定する。

また、リーディング・プロジェクトとして、東京オリンピック等の機会に、市指定・登録文化財建造物等を一般公開するために必要な修理を6年計画で集中的に支援し、京都の魅力発信に努めるとともに、大学生などの若者を対象とする「伝統文化体験の日（仮称）」を実施する。

[文化市民局 文化芸術企画課 TEL 366-0033]

[文化市民局 文化財保護課 TEL 366-1498]

④京都会館再整備事業（オープニング事業等） 15,600

28年1月に予定しているロームシアター京都の開館を多くの市民と共に祝うため、開館後1年間にわたるオープニング事業及び開館前のオープニング・プレ事業を開催する。

26年度は、主要なオープニング事業及びオープニング・プレ事業を決定し、夏頃に国内外に周知する予定である。また、オープニング・プレ事業の第一弾として「小澤征爾音楽塾 子どものためのオペラ」を開催するため、オープニング事業等と共に、その実施に向けた準備を行う。

[文化市民局 文化芸術企画課 TEL 366-0033]

⑤京都国際映画祭 5,000

新しい映画文化を創出する事業として、吉本興業株式会社、京都映画祭関係者等と連携して「京都国際映画祭」を26年秋に開催する。

[文化市民局 文化芸術企画課 TEL 366-0033]

⑥祇園祭後祭復興支援 21,800

26年7月に後祭が復興する祇園祭の円滑かつ安全な巡行、宵山の実現について、公益財団法人祇園祭山鉦連合会の取組を支援する。また、大船鉦が巡行に復帰した後の無形文化遺産展示室の展示替えを実施する。

[文化市民局 文化財保護課 TEL 366-1498]

[産業観光局 観光MICE推進室 TEL 222-4130]

(4 文化芸術の振興や地域の個性と活力あふれるまちづくりなど京都ならではの魅力の向上)

[単位：千円]

⑦京都市の文化的景観推進事業（「京都岡崎」、「北山杉の林業景観」の文化的景観推進事業） 2,000

京都市の文化的景観推進事業として、「京都岡崎」について、国の重要文化的景観選定の申出に向けた取組を進めるとともに、新たに、北区中川地域を中心とする「北山杉の林業景観」の文化的景観選定のための調査・検討を開始する。

[文化市民局 文化財保護課 TEL 366-1498]

⑧世界遺産「古都京都の文化財」登録20周年記念事業 6,900

26年度に世界遺産「古都京都の文化財（京都市・宇治市・大津市）」が登録20周年を迎えるに際して、世界遺産及びこれらと同等の価値を有する京都の数多くの文化遺産を人類の財産として未来へ引き継ぐため、京都府などの関係自治体、明日の京都文化遺産プラットフォーム、「世界文化遺産」地域連携会議と連携し、記念事業を実施する。

全体事業費 9百万円

(局配分枠2百万円、政策的新規・充実事業予算枠7百万円)

[文化市民局 文化財保護課 TEL 366-1498]

⑨“京都を彩る建物や庭園”制度 ランクアップ助成 3,000

“京都を彩る建物や庭園”制度でこれまで認定した建物や庭園の中には、あとわずかな要件が満たされないため、「国登録有形文化財」や「景観重要建造物」の指定に至らない物件が存在する。

これらの認定物件について、修景又は修復に対する支援を行うことで、京都の景観を構成する「文化財」として保全を図り、京都の新しい魅力として発信していく。

[文化市民局 文化財保護課 TEL 366-1498]

⑩京都市美術館再整備事業 120,300

25年度に開館80周年を迎えた京都市美術館が、今後とも国内外の人々を魅了する世界に誇る美術館となるよう、近代建築として高い評価を得ている現在の建物を活かしつつ、時代の変化に適応した機能の充実を行うため、再整備事業に着手する。

26年度は、基本計画策定や埋蔵文化財調査等を実施する。

[文化市民局 美術館 TEL 771-4107]

[文化市民局 文化芸術企画課 TEL 366-0033]

(4 文化芸術の振興や地域の個性と活力あふれるまちづくりなど京都ならではの魅力の向上)

[単位：千円]

⑪新「京都市動物園構想」の推進 1,503,500

21年度に策定した共汗でつくる新「京都市動物園構想」に基づき、「いのちにふれる憩いの場」、「種の保存等自然保護への貢献」、「環境教育」、「研究」という使命を果たすことのできる環境づくりや環境配慮型の施設等となるよう整備を行う。

整備内容 ゾウの森, 京都の森, 学習・利便施設等

全体事業費(25年度2月補正予算を含む) 1,696百万円

(うち政策的新規・充実事業予算枠1,504百万円)

(参考) 25年度2月補正予算 192百万円

[文化市民局 動物園 TEL 771-0210]

⑫二条城東側空間整備事業 9,900

現在主として駐車場に利用している二条城東側空間について、世界遺産にふさわしい二条城景観への改善と来城者の安全性・快適性の確保を目的とした整備を行う。

年次計画 26年度 整備基本計画の策定, 基本設計

27年度 基本設計, 実施設計

28年度 工事

[文化市民局 元離宮二条城事務所 TEL 841-0096]

⑬「京都マラソン」魅力アップ事業(コース変更) 75,000

京都マラソンを走る人、応援する人、支える人にとってより魅力的で、市民の皆様から更に愛される大会として発展させていくため、27年2月開催予定の第4回目となる「京都マラソン2015」において、初めて丸太町通や河原町通などの「まちなか」や植物園内を取り入れたコースに変更する。

全体事業費 425百万円

(局配分枠350百万円, 政策的新規・充実事業予算枠75百万円)

[文化市民局 市民スポーツ振興室 TEL 366-0314]

(4 文化芸術の振興や地域の個性と活力あふれるまちづくりなど京都ならではの魅力の向上)

[単位：千円]

⑭市民スポーツ・競技スポーツ環境の整備 189,000

市民スポーツ，競技スポーツの振興に向けた環境整備を進める。

◆西京極総合運動公園の計画的改修 21,000

府内随一の広域・基幹的施設として，各種大規模大会の会場にふさわしい機能・水準の維持，向上を図るため，陸上競技場兼球技場の大型映像装置，管理諸室・トイレ，照明設備，観覧席屋根の整備等を行う（府市協調）。

年次計画 26年度 基本設計

27年度以降 整備

◆横大路運動公園の再整備・防災機能強化 70,000

災害時の広域防災拠点としての機能付加を含め，京都府下の運動公園として準広域・準基幹的な利用が図れるよう，硬式野球場（防災備蓄倉庫を含む。）や多目的グラウンド，園路，駐車場の整備など，公園施設の再整備を行う（府市協調）。

年次計画 26年度 基本設計，地質調査等

27年度以降 整備

◆宝が池公園体育館（仮称）整備 25,000

25年度の宝が池公園体育館（仮称）整備基本調査を踏まえ，26年度は候補地の測量，地質調査のほか，施設の基本設計及び実施設計に着手する。

年次計画 26～27年度 測量，地質調査，基本設計，実施設計

28～29年度 整備

◆宝が池公園球技場夜間照明の整備 73,000

24年度に人工芝の全面張替を行い，高い利用率を維持する宝が池公園球技場において，26年度に夜間照明設備（高さ10m以内8基を予定，近隣の住宅地に配慮した光公害対策型照明器具を使用）を設置し，利用機会の拡大を図る。

[文化市民局 市民スポーツ振興室 TEL 366-0168]

⑮関西ワールドマスタースゲームズ2021大会開催準備費等負担金 12,500

33（2021）年に関西での開催が予定されているワールドマスタースゲームズ2021の大会開催準備費等について，26年度負担金を支出する。

[文化市民局 市民スポーツ振興室 TEL 366-0168]

(4 文化芸術の振興や地域の個性と活力あふれるまちづくりなど京都ならではの魅力の向上)

[単位：千円]

⑯京都ならではの地域力を活かした協働型まちづくり

「区民提案・共汗型まちづくり支援事業予算」の更なる充実 10,000

京都ならではの地域力を活かした新たな予算システムとして24年度に創設した「区民提案・共汗型まちづくり支援事業予算」について、区民が自ら考え、提案し、行動する取組を一層強力に支援するため、10百万円の予算を更に増額する。

全体事業費 258百万円

(局配分枠248百万円, 政策的新規・充実事業予算枠10百万円)

◆区民提案型支援事業 97,578

区民が自発的、自主的に企画、運営する事業を募集し、区民まちづくり会議等の選考によって採択のうえ、経費の一部を補助する取組を各区において実施する。

26年度は予算を100百万円規模とし、区民が自ら取り組む地域のまちづくりに対する支援を更に拡充することにより、地域力の強化をより一層推進する。

◆共汗型事業 160,372

幅広い区民が参画する区民まちづくり会議における議論等を踏まえ、区民と区役所が共汗して取り組む区民ぐるみの事業を各区において実施する。

【各区の事業例】

北区

- ・コミュニティラジオ開局に向けた検討調査
(北区の特性を活かしたコミュニティラジオの開局に向けた検討調査の実施)
- ・柘野地域における公共交通利用促進に向けたMM(モビリティマネジメント)の実施
(26年3月の市バス路線新設を踏まえた公共交通への転換の促進) など

上京区

- ・減災力向上推進プロジェクト事業
(自主防災会など区民や学生、関係機関と連携した防災・減災の取組の実施)
- ・「みんなで空き家対策を考えよう」事業
(空家の発生の予防及び活用等について地域と協働して対策を検討) など

左京区

- ・久多地域の支え合い、助け合いのまちづくり～ボランティア乗合タクシーの毎月運行
(ルートを複数設定するなどの充実を図り、試行運転を毎月実施)
- ・防災対策を通じた地域コミュニティの強化モデル事業～住民総参加で防災力を向上
(避難所運営訓練手引きの作成、住民手作りの区総合防災訓練の実施) など

(4 文化芸術の振興や地域の個性と活力あふれるまちづくりなど京都ならではの魅力の向上)

[単位：千円]

中京区

- ・「中京ベビーズサポートマーケット」プロジェクト事業
(子育て支援情報の発信, PRブースの設置, 親子で楽しめるワークショップの開催等)
- ・中京区「歩いて楽しいまちづくり」共汗支援事業
(「通りの復権」を目指し, 区民主体の「交通問題プロジェクトミーティング」での議論を踏まえ, 交通対策に資するソフト施策の企画, 取組の支援) など

東山区

- ・ひがしやまハピネス推進事業
(区内の小中学校と連携した取組や, 東山の魅力を発信する「語り部」の発掘等)
- ・魅力再発見! 歩いて楽しむ東山
(東山の歴史や文化, 産業等の魅力を体験できるまち歩きコースの開発や, まち歩きマップの作成等による東山区のさらなる魅力の掘り起し, 発信) など

山科区

- ・山科・感動ツーリズム推進事業
(区民, 事業者等で構成する実行委員会によるイベント開催など山科地域の観光資源の掘り起こし, プロモーションの一貫した実施)
- ・京都橋・山科カレッジ(仮称)のオープン
(京都橋大学との共催による山科に関する区民向け公開講座の実施) など

下京区

- ・絵本から広がる笑顔の輪(仮称)
(区内9小学校の児童を対象に地域のボランティアの方々の協力による大型絵本の読み聞かせや交流)
- ・下京・高齢者お出かけお助けマップ事業(仮称)
(高齢者の居場所づくりや支援事業などを紹介する学区ごとの冊子の作成) など

南区

- ・区制60周年記念「だいすきっ!南区。マンガ記念誌(仮称)」の発行
(区民や南区を訪れる多くの方々に気軽に読んでいただくためのマンガによる記念誌の制作)
- ・地域防災力強化「体験型研修」事業
(避難所の開設・運営についての体験型研修の実施) など

右京区

- ・災害対応力向上(水害編)プロジェクト
(水害発生時の避難所運営体制等を検証した初動期対応マニュアルの作成等)
- ・住民と利用者にやさしいまち・西院プロジェクト
(地域住民にとっての安心・安全をテーマに, 住民や警察等とのワークショップを実施) など

(4 文化芸術の振興や地域の個性と活力あふれるまちづくりなど京都ならではの魅力の向上)

[単位：千円]

西京区

[西京]・ふらっと・西京～「地域力」育成支援事業～

(出合い・交流・語り合い・学び合いの場「ふらっと・西京」の開催等による地域力の育成・支援)

・あなたの地域に防災の出前いたします！

(町内会等への防災研修，講演，避難所体験訓練の実施等) など

[洛西]・大原野「地域ブランド」戦略の策定

(大原野・西山地域におけるブランドイメージの総合的な確立のための戦略策定)

・向日市との協働イベント

(長岡京遷都1230年，平安遷都1220年を記念した向日市との協働イベントの開催) など

伏見区

[伏見]・モビリティ・マネジメント推進事業

(公共交通利用中心のライフスタイルへの転換を図る区民主体の取組の支援) など

[深草]・深草まるごとつながりプロジェクト

(深草を舞台とするアニメや深草産農産物を活用した地域活性化の取組の支援) など

[醍醐]・醍醐・まちづくり人材育成講座(仮称)

(地域の若手住民を対象としたまちづくりに関するワークショップ) など

【局配分枠等における主な新規・充実事業(文化市民局)】

[新規事業]

◇美術館オリジナルグッズ作成	6,720
◇ウィングス京都開館20周年記念事業	1,500

(4 文化芸術の振興や地域の個性と活力あふれるまちづくりなど京都ならではの魅力の向上)

[単位：千円]

<産業観光局>

⑰伏水・蔵まち構想（仮称）の策定・推進 3,000

全国的に酒どころとして知られる伏見ならではの産業や観光資源を活用したまちづくりを展開するため、産業界、市民、行政等の協働により、日本酒をテーマにした地域活性化に向けた構想を策定するとともに、伏見で栽培する酒米を使用した地酒や京野菜を地域特産物として位置付け、農業や酒造業との連携ビジネス等を展開する。

全体事業費 13百万円

(投資枠10百万円, 政策的新規・充実事業予算枠3百万円)

[産業観光局 農業振興整備課 TEL 222-3352]

<都市計画局>

⑱歴史的景観の保全に関する検証事業 23,000

歴史都市・京都の景観を形成する上で、重要な構成要素となる寺社や近代建築物等とその周辺の景観に関する総点検を行い、良好な景観を保全するために必要な措置を検討するとともに、景観重要建造物等への指定候補リストを作成することにより、世界のひとびとを魅了し続ける京都の景観づくりにつなげていく。

[都市計画局 景観政策課 TEL 222-3397]

⑲景観重要建造物の指定対象拡充事業 12,000

歴史都市・京都の景観を形成する上で、重要な構成要素となる寺社や近代建築物等の建造物を積極的に景観重要建造物に指定するとともに、景観を維持するために必要な修理、修景工事に対する助成上限額を引き上げる(600万円→1,000万円)ことで、それらの建造物の保全、継承を図り、良好な景観の形成につなげる。

全体事業費 99百万円

(局配分枠87百万円, 政策的新規・充実事業予算枠12百万円)

[都市計画局 景観政策課 TEL 222-3397]

(4 文化芸術の振興や地域の個性と活力あふれるまちづくりなど京都ならではの魅力の向上)

[単位：千円]

⑳歴史的建築物保存・活用推進事業 **23,000**

「京都市歴史的建築物の保存及び活用に関する条例」により、現行の建築基準法では増築等が困難であった景観的、文化的に重要な建築物の安全性を確保しながら保存・活用するため、条例上必要となる「保存活用計画」の作成に係る費用の一部を助成する制度を創設する。

更に、歴史的建築物の安全性を確保するため、条例運用の際に専門家の意見を聴く体制整備や、保存状態が良好な京町家等を条例の適用対象とするため、地震や火災に対する安全性等が確保でき汎用性のある代替措置等についての調査研究を行う。

[都市計画局 建築指導課 TEL 222-3620]

㉑らくなん進都のまちづくりの推進（緑化助成事業）の充実 **3,000**

らくなん進都の快適で良質な都市環境の創出に向け、大規模な緑化を実施する企業を対象とした現行の緑化助成事業の対象を拡充し、更なる緑化を推進する。

具体的には、地区のシンボル軸として位置付ける油小路通沿道において、沿道地権者等が緑化を行う場合の植樹等に要する経費の一部を助成する。

全体事業費 7百万円

(局配分枠4百万円、政策的新規・充実事業予算枠3百万円)

[都市計画局 都市づくり推進課 TEL 222-3503]

㉒楽只・鷹峯市営住宅団地再生プロジェクト **16,300**

楽只市営住宅団地再生事業については、立地条件を生かし、広域的な視野で地域力を高めるまちづくりを行っていくこととしている。

26年度は、当該団地の土地利用計画についての基礎調査を行うとともに、市北西部のまちづくりの基本構想を策定する。また、市営住宅の空き住戸を活用して、地域の核としての新たな賑わいづくりや住民の高齢化対策に係る学生シェアハウスといった取組を地域や大学等と連携して行う。

[都市計画局 すまいまちづくり課 TEL 222-3635]

㉓新たな崇仁地域のまちづくり **28,600**

崇仁地域のまちづくりについては、市立芸術大学の当該地域への移転整備方針決定を受け、移転整備と連動し、大学を核とした「創造・交流・賑わいのまち」の実現に向けて着実に事業を進めていく。

26年度は、土地区画整理事業の施行区域の拡大や、崇仁第21から27号棟の移転建替え計画の策定等を行う。

[都市計画局 すまいまちづくり課 TEL 222-3635]

(4 文化芸術の振興や地域の個性と活力あふれるまちづくりなど京都ならではの魅力の向上)

[単位：千円]

【局配分枠等における主な新規・充実事業(都市計画局)】

[充実事業]

◇歴史的風土特別保存地区内の施設整備・維持管理

全体事業費66,347(うち充実分 4,000)

<行財政局>

㊸芸術大学移転整備構想の策定及び西京区・洛西地域の活性化の取組 6,800

市立芸術大学の崇仁地域への移転整備に向け、整備方針や概算事業費等を含めて、移転整備の基本的な方向性を明らかにする「移転整備構想」を策定する。また、元崇仁小学校等を活用して学生等の演奏会や作品展等の「移転整備プレ事業」を実施し、「人の交流、まちの賑わいの創出」効果の早期の「見える化」を図る。

同時に、市立芸術大学の現在地である西京区において、将来の移転を見据えた「西京区・洛西地域の新たな活性化策」を、地元、関係機関、行政、学識者等の協議・連携組織を設置して検討・実践する。

[行財政局 総務課 TEL 222-3045]

<総合企画局>

㊸「大学のまち京都」の魅力を感じられる短期留学受入事業 2,200

日本への留学に関心がある海外の学生に、京都の奥深い魅力を知ってもらうことで、将来的な長期留学などにつなげるため、多様な大学が集積する京都の強みをいかした特色ある大学講義と京都体験(伝統文化、伝統産業、先端産業など)を組み合わせた短期留学受入プログラムを大学コンソーシアム京都と協働で開発・実施する。(26年度開発、27年度から実施)

[総合企画局 市民協働政策推進室 TEL 222-3103]

㊸留学生誘致に向けた「大学のまち京都・学生のまち京都」の魅力発信

3,500

京都の大学への留学を一層促進するため、留学生ならではの視点を取り入れ、京都での学生生活や京都の大学、まちの魅力を伝える、世界中の若者に向けたプロモーション映像を制作し、友好交流都市との交流事業など、あらゆる機会を活用して海外に広く発信する。

[総合企画局 市民協働政策推進室 TEL 222-3103]

(4 文化芸術の振興や地域の個性と活力あふれるまちづくりなど京都ならではの魅力の向上)

[単位：千円]

㉗ 下京区西部エリアの活性化に向けた将来構想の策定 **9,000**

京都水族館や鉄道博物館など、集客施設の整備が進む梅小路公園界限を中心に、中央卸売市場第一市場や京都リサーチパーク、商店街、文化・観光施設、大学といった交流拠点にふさわしい地域資源が多数集積する下京区西部エリアの活性化に向け、将来像や活性化の方策を盛り込んだ将来構想を策定する。あわせて、民間活力をいかした活性化を図るため、エリアマネジメント組織設立に向けた意見交換や勉強会等、必要な準備を行う。

[総合企画局 市民協働政策推進室 TEL 222-4178]

㉘ 京都・西安友好都市提携40周年記念事業 **2,300**

中国・西安市との友好都市提携40周年を記念して、両市の代表団の相互派遣を行う。また、京都市内において、書画展や西安市及び中国を紹介する音楽演奏等のイベントを実施するほか、西安市において、京都の書道家等が書道を通じて西安市民と交流するとともに、京都の歴史や文化を紹介するDVDの上映やポスターの展示など、京都創生の海外発信に取り組む。

さらに、「大学のまち京都・学生のまち京都」を広くPRすることで、西安市の大学関係者との交流を深め、両市間の学術交流の促進を図る。

全体事業費 7百万円

(局配分枠5百万円, 政策的新規・充実事業予算枠2百万円)

[総合企画局 国際化推進室 TEL 222-3072]

㉙ 2014年青島世界園芸博覧会における京都の魅力発信事業 **14,000**

パートナーシティである中国・青島市における「2014年青島世界園芸博覧会」の開催に合わせて、京都市が出展する日本庭園「日本京都園」で、庭園をはじめとする京都の文化を紹介し、中国をはじめ、世界に向けて京都の魅力を発信する事業を実施し、京都への観光客や留学生の誘致等、交流の活性化を目指す。

実施期間 平成26年4月25日～10月25日

[総合企画局 国際化推進室 TEL 222-3072]

(4 文化芸術の振興や地域の個性と活力あふれるまちづくりなど京都ならではの魅力の向上)

[単位：千円]

⑩戦略的広域シティPR事業の充実 **10,000**

東京オリンピック・パラリンピックや関西ワールドマスターズゲームズ2021の開催が決定し、世界から日本への関心が高

まることから、国内外への効果的かつ効率的な情報発信を更に強化するため、雑誌、テレビ等とのタイアップを充実させるとともに、海外メディアを対象としたプレスツアーを新たに実施する。

全体事業費 25百万円

(局配分枠15百万円、政策的新規・充実事業予算枠10百万円)

[総合企画局 市長公室 TEL 222-3094]

【局配分枠等における主な新規・充実事業(総合企画局)】

[新規事業]

◇安心・安全な学生生活を送るためのハンドブックの作成 **1,500**

[充実事業]

◇山ノ内浄水場跡地(北側用地)活用事業者の選定 **700**

<教育委員会>

⑪京都をつなぐ無形文化遺産「京の食文化」普及・啓発事業 **5,600**

「和食」がユネスコの無形文化遺産に登録され、「市民が残したい“京都をつなぐ無形文化遺産”制度」の第1号として選定されたことに伴い、日本料理アカデミーと連携した京都ならではの食育活動である「日本料理に学ぶ食育カリキュラム」を充実し、「京の食文化」の普及・啓発に取り組むとともに、学校給食において、和食を一層推進するための検討を行う。

[教育委員会事務局 学校指導課 TEL 222-3806]

[教育委員会事務局 体育健康教育室 TEL 708-5323]